

S-1+PTX

S-1(エスワン)+PTX(パクリタキセル)

【適応】

切除不能・進行再発胃がん

【投与スケジュール】

	Day1		Day8		Day14	Day21
PTX 50mg/m ² 1時間かけて	↓		↓			
S-1 80mg/m ² ※ 分2	→					

S-1はDay1の夕から服用開始し、14日間服用する(Day15の朝まで)。1週間休薬。

3週を1コースとする。

※PTX投与時、PVC(DEHP)フリーでインラインフィルターの点検ルートを用いて投与すること。

※PTX投与は原則自然滴下で行うこと。

(1滴の大きさが小さく、ポンプを使用した場合は滴下速度がずれる可能性がある。)

【前投薬について】

PTX投与30分前までに、投与終了すること。

- ① デキサメタゾン(デキサート) 6.6mg※
- ② ファモチジン 20mg
- ③ ジフェンヒドラミン(レスタミンコーワ錠)50mg po or クロルフェニラミン(ポララミン)5mg

※初回投与時は6.6mg(2mL)とし、次回投与時までには過敏症状の発現が見られなかった場合、または臨床
上特に問題のない過敏症状の場合は、2週目の投与より半量3.3mg(1mL)に減量してもよい。以降の投与
週においても、過敏症状が見られない場合は、半量ずつ、0.825mg(0.25mL)まで減量してもよい。

※S-1投与量

体表面積	投与量
1.25 m ² 未満	40mg/回
1.25 m ² 以上 1.5 m ² 未満	50mg/回
1.5 m ² 以上	60mg/回

【S-1 の減量の目安】

初回基準量	40mg/回	50mg/回	60mg/回
	休薬	40mg/回 →休薬	50mg/回 →40mg/回 →休薬

【腎障害時の投与量変更例】

◎S-1

Ccr (mL/min)	>80	50~80	30~50	<30
	減量なし	必要に応じて1段階減量投与量から開始	1段階以上の減量投与量から開始	投与不可